

令和7年度秋田県公立高等学校入学者選抜について

学校名 秋田北高等学校

令和6年9月25日 午後5時現在

	学 科	募集定員	1次募集							2次募集							
			特色選抜募集人員	一般選抜募集人員	特色選抜志願者数	一般選抜志願者数	総志願者数	特色選抜志願倍率	総志願倍率	合格者数	募集人数	志願者数	志願倍率	合格者数			
全 日 制	本校	普通科	210	26	184												
		合 計	210	26	184												

※ 一般選抜志願者数は特色選抜を併願している者を除く。
 総志願者数は特色選抜志願者数と一般選抜(併願を除く)志願者数の計とする。

合格者発表日時

1次募集 令和7年3月13日(木) 午後4時 } ※1時間後を目処にHPでも合格者の受検番号を公開する。
 2次募集 令和7年3月24日(月) 午後4時 }

(別紙様式 1)

求める生徒像及び選抜方法等

全日制課程

秋田北高等学校	募集 定員	普通科 (210名)								
求 め る 生 徒 像										
<p>本校は、「自求真善美」の校訓の下、広い視野をもち、社会の変化に柔軟に対応できる力を身に付けるとともに、知性、品性、感性に優れた、心身共に健康な人間を育成することを教育目標としている。また、自ら考え、実践し、さらなる向上を目指す生徒の育成を図っている。</p> <p>以上のことから、次の1～3に当てはまる生徒を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主体的に学び続ける意欲をもち、探究心、向上心のある生徒。 2 国や地域に愛着をもち、よりよい社会の形成に向けて、リーダーとして活躍できる生徒。 3 グローバルな視点から課題を見出し、その解決に向けて他と協働して取り組むことができる生徒。 										
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他										
特色選抜	募集人員 26名									
<p>出願の条件 学業・人物ともに優秀で、次の1、2のいずれかに当てはまる生徒の出願を認める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体育的活動（部活動や学校外団体等）において優れた技能を有し、入学後も継続して部活動に参加し、活躍することが期待できる生徒。 「優れた技能」とは、次の(1)、(2)のいずれかの要件を満たす場合とする。 (1) 原則として、全県規模以上の大会に選手として試合に出場し、団体戦4位以上、又は個人戦8位以上の成績を収めた生徒。 (2) 各競技団体から強化指定選手等として認められた生徒。 2 文化的活動（部活動や学校外団体等）において、原則として東北大会（コンクール・コンテスト等）出場以上の実績を有し、入学後も継続して部活動に参加し活躍することが期待できる生徒。 										
<p>配点（合計 550点）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 学力検査</td> <td style="width: 70%;">250点（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>4 活動報告書</td> <td>100点</td> </tr> </table>			1 学力検査	250点（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）	2 調査書	100点	3 面接	100点	4 活動報告書	100点
1 学力検査	250点（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）									
2 調査書	100点									
3 面接	100点									
4 活動報告書	100点									
<p>面接の形態等 集団面接及び個人面接を実施する。</p>										
<p>選抜方法 高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づき、総合的に判断して選抜する。</p>										
<p>その他（活動報告書に対する指示等） 活動報告書「2 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」の「その他」の欄には、入学後に入部を希望する部活動において、自分が最も得意とするプレーや技能の内容を具体的に記入すること。（70字程度）</p>										
一般選抜	募集人員 184名									
<p>配点</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 学力検査</td> <td style="width: 70%;">500点（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>A～Cの段階別評価とする。</td> </tr> </table>			1 学力検査	500点（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）	2 調査書	195点	3 面接	A～Cの段階別評価とする。		
1 学力検査	500点（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）									
2 調査書	195点									
3 面接	A～Cの段階別評価とする。									
<p>面接の形態等 集団面接を実施する。特色選抜を併願している場合は、特色選抜の集団面接をもって一般選抜の面接に代える。</p>										
<p>選抜方法 高等学校長が、次の1と2に基づき、総合的に判断して面接する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。 										